

日本歯科専門医機構と専門医認定のための 共通研修について緊急のお知らせ

(公社) 日本口腔外科学会

監事 古郷幹彦 (大阪大学)

日本歯科専門医機構（以下「機構」という。）の現状と専門医認定のための共通研修について会員の皆様にお知らせならびにご説明させていただきます。

質が担保された歯科医療を提供するという意味で、機構はこれまでの本学会認定に加え第三者機関が認定を行うということで、厚生労働省の肝いりで発足いたしました。専門医を評価するにあたり客観的評価は必要なことであり、口腔外科専門医にとって国民が理解しやすい形態であると判断しております。しかしながら機構にかかる法の整備もいまだ整っておらず、さらに現在認められている5専門領域以外の機構認定にも時間を要しております。専門医申請や更新に従来の日本口腔外科学会への申請料や更新料に加えて機構への申請登録料11,000円（税込）が追加されるのは以前ご通知した通りです。

現状は、本学会認定口腔外科専門医は広告可能な専門医として現在でも法律上認められた専門医であり問題ありません。一方、機構はいまだ、いわば立ち上がりの段階で、法の裏付けもなく、先生方が支払う経費も口腔外科専門医のために使用するものとなっていません。歯科全体特に歯科10領域（いまだ認められていない専門医5領域を含む）の充実のために充てられる段階であり、これには様々なご意見があることは承知しておりますが、今後機構が充実され、法整備が整ったのちは口腔外科専門医にとって非常に有意義なものとなると確信しております。いましばらくご協力を何卒よろしくお願いいたします。

さて共通研修は、その歯科全領域の専門医に最低限必要な教育を行うという意味で、機構らによって設定されています。5年更新ごとに10単位（1時間1単位）必要とすることを機構は考えています。2020年度、機構新規認定（日本口腔外科学会2020年4月1日付け新規認定者）・2020年度、機構更新認定（日本口腔外科学会2020年4月1日付け更新認定者）にあたっては準備期間が十分ではないため、認定には2単位のみで可となっています（なお、2021年度、機構新規認定（日本口腔外科学会2021年4月1日付け新規認定者）・2021年度、機構更新認定（日本口腔外科学会2021年4月1日付け更新認定者）につきましては、4単位が必要ですので、今回の受講の他に別途2単位の取得が必要です。).

そこで日本口腔外科学会では、3月にオンデマンドでの共通研修を計2時間2コマを急遽行うこととしました。他に機構が主催する有料（1コマ5,000円×2）の共通研修が行われますが、受講はいずれかで結構です。専門医申請にあたっては日本口腔外科学会主催あるいは機構主催のいずれの共通研修の受講でも可です。2020年度、機構新規申請（日本口腔外科学会2020年4月1日付新規認定者）・2020年度、機構更新認定（2020年4月1日付け更新認定者）及び2021年度、機構新規申請（日本口腔外科学会2021年4月1日付新規認定者）・2021年度、機構更新認定（2021年4月1日付け更新認定者）は必ず受講していただきますようお願い申し上げます。

なお、日本口腔外科学会主催の共通研修につきましては、今後も随時開催していく予定です。

今回の共通研修の内容につきましては、次のとおりです。

日本口腔外科学会主催・日本歯科専門医機構認定共通研修のご案内（無料）

（2020年4月1日付け専門医認定者・2020年4月1日付け更新認定者及び
2021年4月1日付け専門医認定者・2021年4月1日付け更新認定者向）

（日本口腔外科学会主催・日本歯科専門医機構認定）

On Demand 配信

① 医療倫理の基本, 臨床上の倫理課題 60分

中村京太 大阪大学中央クオリティマネジメント部教授

② 医療安全の基本 60分

北村温美 大阪大学中央クオリティマネジメント部准教授

申し込み方法

- ・日本口腔外科学会会員専用ページ MyWeb に、会員それぞれのパスワードと会員番号でログインしてください。
- ・会員個人のマイページ内に「日本口腔外科学会主催・日本歯科専門医機構認定共通研修」サイトへ遷移するボタンが表示されますので、そこから研修動画をご覧ください。
- ・研修動画は2本ありますので、必ず最初から最後までご覧くださいようお願いします。視聴時間が記録されますので、その時間により研修が終了したとみなします。
- ・研修結果は、他の学術大会やリフレッシュセミナー同様に、後日日本口腔外科学会会員専用ページ MyWeb の個人マイページ上に表示されます。
- ・受講最後に試験がありますのでご提出願います。
試験が未提出の場合は、研修受講済みと認定されませんのでご注意願います。